

出席委員 大浦委員長 安達副委員長 高川委員 谷崎委員 原委員 古沢委員  
欠席委員 なし

説明のため出席した者 水野市長 柿沢副市長 上田教育長 石川総務部長 石川  
健康福祉部長 長崎産業民生部長 北島建設部長 高倉教  
育委員会事務局長 水上会計管理者 相沢総務課長 小川  
財政課長

職務のため出席した事務局職員 石井局長 佐藤係長

午前10時00分開会

**大浦委員長** ただいまから、決算特別委員会を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付してあるとおりです。

日程第1、付託案件の審査に入ります。

初めに、本日の流れについて、事務局より説明をお願いします。

**佐藤係長** 本日の流れについてご説明申し上げます。

初めに、会計課職員より、システムの操作手順について説明いただいた後、各会計決算の証拠書類審査を行っていただきます。

審査につきましては、午前10時45分頃をめどにさせていただければと思います。

その後、休憩中に指摘事項の委員間協議を第1委員会室で行い、午前11時45分から、討論、採決、審査講評に入ります。

以上でございます。

**大浦委員長** それでは、会計課より操作説明をお願いします。

（会計課職員による操作説明）

**大浦委員長** それでは、各委員の皆さんは審査をお願いします。

なお、操作方法など不明な点がございましたら、お近くの会計課職員までお声がけください。

（証拠書類審査）

大浦委員長 証拠書類審査を終了いたします。

この後、指摘事項の委員間協議を行います。委員の皆さんは第1委員会室へ移動をお願いします。

暫時休憩いたします。

午前10時46分休憩

(委員間協議)

午前11時44分再開

大浦委員長 それでは、会議を再開いたします。

決算特別委員会へ審査が付託され、4日間にわたり令和6年度の各会計決算等の審査を行ってきましたが、おおむね審査が終了いたしました。

これより討論に入ります。

討論をご希望される委員はお申し出願います。

(討論する者なし)

大浦委員長 申出がないので討論を終結し、これをもって審査を終了したいと思います。

それでは、これより挙手により採決を行います。

議案第46号から議案第54号の9議案を一括して採決を行います。

議案第46号 令和6年度滑川市一般会計歳入歳出決算認定について

議案第47号 令和6年度滑川市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第48号 令和6年度滑川市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第49号 令和6年度滑川市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第50号 令和6年度滑川市工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について

議案第51号 令和6年度滑川市水道事業会計決算認定について

議案第52号 令和6年度滑川市下水道事業会計決算認定について

議案第53号 令和6年度滑川市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

議案第54号 令和6年度滑川市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

認定または可決すべきものと決することに賛成の委員の挙手を求めます。

[賛成者挙手]

大浦委員長 賛成全員。よって、付託案件議案第46号から議案第54号までの9議案は、原案のとおり認定または可決すべきものと決定いたしました。

午前11時46分採決

大浦委員長 これをもって決算特別委員会を閉会いたします。

なお、引き続き審査講評を行います。

午前11時46分閉会

令和7年滑川市議会・決算特別委員会（審査講評）

令和7年9月22日

午前11時46分

大会議室

**大浦委員長** 令和7年9月市議会定例会において、決算特別委員会へ審査を付託され、9月16日、17日、18日及び本日22日の4日間にわたり、令和6年度の各会計決算審査を行いました。

本日、これをもって審査を終了し、付託された案件、議案第46号 令和6年度滑川市一般会計歳入歳出決算認定についてから議案第54号 令和6年度滑川市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分についての9議案については、先ほど賛成全員で認定または可決すべきものと決しました。

なお、審査に当たり個々に指摘した事項及び全庁的に取り組む事項については、今後なお一層の検討を要望する旨として、別紙「今後改善を求める事項」を付することとし、朗読にて説明いたします。

決算特別委員会における今後改善を求める事項

令和7年9月市議会定例会において、令和6年度滑川市一般会計及び各特別会計並びに企業会計について、決算特別委員会へ審査を付託され、9月16日、17日、18日及び本日22日の4日間にわたり、審査を行いました。

市の各事業、各課の取り組みについて、それぞれ実施・継続されていることに対し、敬意を表するとともに、今後においても期待するところであります。

決算特別委員会における様々な意見等の中から、市政のさらなる発展を願い、市議会として以下の点について改善を求める事項として提言します。

- 1 新たなものも含めて自主財源の一層の確保や歳出削減などにより、徹底した行政改革を行うとともに、限られた財源を有効活用するため、コスト意識を高め、事業評価と検証を十分に行い、公平公正で最大の効果を伴うよう努められたい。さらに、行政事務については業務の効率化のため、民間委託も検討されたい。
- 2 時代の変化とそれに伴う様々な住民ニーズに対応するため、全国一律・画一的な旧来型の取り扱いや規制等の中で、本市の経営に支障をきたすものや地域の実情にそぐ

わないものなどについては、既存の制度にとらわれず、新たに必要となる制度等について常に精査し、住民サービスの質を下げることのないよう、制度提案や政策提案を含めて国・県に対して要望に努められたい。住民ニーズの高い事業については予算の確保に努め、翌年度にまわすことのないよう努められたい。

- 3 長期間固定・画一的になっている事業を始め、直近における新規事業等については、速やかに周知や効果を把握し、事業目的に対する達成度を確認するとともに、事業実績のみにとらわれず、適切な改善に努められたい。また、施設整備や補助金等への予算執行についても市民への長期的な福祉の向上につながるよう各種計画の推進に努められたい。

以上であります。

それでは、市長から挨拶をお願いいたします。

**水野市長** 4日間、決算特別委員会、本当にお疲れさまでした。

各事業、各課の取組についていろいろ審査をしていただいた結果が、「今後改善を求める事項」3件だと思っております。

この3つについてはおっしゃるとおりだと思いますし、さらなる民間委託をどうやっていくか、その辺は大きな課題でありますし、2番目の住民ニーズの高い事業について、予算の確保に努め、翌年度に回すことのないように努められたい。これはもうおっしゃるとおりだと思いますので、その辺りも含めて、今後どういう形で3年間、もちろん、市の中でのPDCAをしっかりと回しながら、次にやることを考えながらやっていきたいと思っておりますし、限られた財源の中で最大限の効果を発揮できるよう、今後も取り組んでまいりたいと思っておりますので、議会からのお力添えもよろしくお願い申し上げます、私からの挨拶に代えさせていただきたいと思っております。

4日間お疲れさまでした。ありがとうございました。

**大浦委員長** 以上をもちまして、審査報告並びに講評を終了いたします。

お疲れさまでした。

午前11時51分閉会